

7月は同和問題啓発強調月間です

問い合わせ 人権政策課 人権・同和政策係(☎内線443・474)

同和問題とは、日本社会の歴史的発展の過程で形成された身分階層構造に基づき、特定の地域の出身であることや、特定の地域に住んでいることを理由に、日本国民の一部の人々が日常生活の中で差別を受ける(部落差別)など、基本的人権を侵される日本特有の人権問題です。

現在もなお部落差別が存在することを踏まえ、部落差別のない社会を実現することを目的に、平成28年に「部落差別の解消の推進に関する法律」、平成31年に「福岡県部落差別の解消の推進に関する条例」が施行され、太宰府市においても令和2年12月に「太宰府市部落差別の解消の推進に関する条例」を施行しました。

福岡県では毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、各地でさまざまな行事や啓発イベントなどを実施し、差別をなくす取り組みを行っています。

この機会に、ご自身の人権意識を育むためにも積極的に参加し、ともに差別のない明るい社会を実現しましょう。

期間中の主な行事

◇市主催講演会

日時 7月10日(土) 午前10時～11時30分(午前9時30分開場)

場所 プラム・カルコア太宰府 市民ホール

演題 「人権が大切にされる社会をめざして」

講師 小西幸恵さん(部落解放同盟福岡県連合会執行委員)

◇人権ポスター展

小中高校生の人権作品を展示します。

日時 ①7月1日(木)～30日(金) ②7月1日(木)～15日(木)

場所 ①市役所1階市民ギャラリー ②プラム・カルコア太宰府3階ギャラリー

◇県主催講演会

日時 7月17日(土) 午後1時30分～3時(午後0時30分開場)

場所 クローバープラザ アリーナ棟2階大ホール(春日市原町3-1-7)

演題 「現代社会における変容する部落差別」

講師 阿久澤麻理子さん(大阪市立大学都市経営研究科/人権問題研究センター教授)

◇第51回特別展～ネット社会と反差別～

日時 7月17日(土)～9月30日(木)

場所 クローバープラザ 7階 特別展示室

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、事業を中止または内容を変更する場合がありますので、ご注意ください。